

令和元年度海外インターンシップ（千代田フィリピン）募集要項
(有明高専担当プログラム)

海外インターンシップ実施の目的：

グローバルに活躍できる技術者育成のため、海外の日系企業での就業体験を通じて、海外で働くとはどういうことか、グローバルに活躍できる人材に必要なこととは何か、を学生が学ぶことを意図しています。また、海外での就業体験を通じてグローバルマインドや異文化間コミュニケーションスキルを養成し、国際社会で活躍できる人材を育成します。

1. 研修企業：

千代田化工建設の関連会社であり、社員数844名*です。石油あるいは天然ガスプラント等の設計および建設の業務をされています。

所在地 5/10/15～21F Sun Plaza Building 1507 Shaw Boulevard cor. Princeton Street, Barangay Wack-Wack Mandaluyong City1555, Philippines (マニラ都市圏)

*日本人出向者5名、並びに米国関連会社に出向中のフィリピン人エンジニア49名を除く。5月末時点。

2. 研修期間： 令和元年8月29日(木)～9月19日(木)予定（研修日数16日間）
出国:8月28日(水)、 帰国:9月20日(金)予定

3. 募集人数： 2名 (機械系, 電気系, 情報系, 物質(応用化学)系, 土木系, 建築構造系)

4. 応募条件：

1) 原則として、九州・沖縄地区高専の本科4年生・専攻科1年生を1名ずつとする。

2) TOEIC400点以上もしくは日常会話が可能な英語コミュニケーション力レベル4以上*（様式4）が好ましい。

5. 申込〆切： 令和元年6月20日(木)

6. 研修内容： 主として石油あるいは天然ガスプラント等の機械設計、電気設計など

7. 実習環境：

1) 渡航費：7万円ほどの渡航費が必要です。各高専による支援は、各高専の担当課に確認してください。

- 2) 宿泊費：会社負担（ホテルを予定，23泊）。
- 3) 食費、現地での交通費、文化施設などの見学費用は自己負担となります。
- 4) 食事代補助：20USドル/日（上記2. 記載の出国日、帰国日は除く）
- 5) 勤務日は会社の車で送迎されます。

8. 必要手続き等：

- 1) パスポート：有効期間の残りが6ヶ月以上
- 2) ビザ：不要
- 3) 往復の予約済み航空券（決定後に購入してください）
- 4) 期間中は OSSMA Plus（留学生危機管理サービス）に加入すること。

9. 応募方法：

応募書類は各高専の担当の先生もしくは担当部署にて入手し、必要事項を記入の上、各校の担当課へ提出すること。

有明高専への提出締切：令和元年6月20日（木）必着

10. 応募選考について

選考結果は、6月26日（水）までに応募者本人へ各高専の担当課を通して連絡があります。

11. その他

- 1) 派遣決定者は、事前ガイダンス（2回予定）には必ず出席してください。
- 2) 派遣決定者は、インターンシップ終了後、インターンシップ報告書を提出してください。
- 3) 急激な情勢変化により、直前になって中止と判断せざるを得なくなる場合があることもご承知置きください。

12. 募集日程

時 期	実施事項
令和元年6月	6月10日(月) 募集開始(募集期間6月10日(月)～6月20日(木))
	6月20日(木) 応募書類提出締切り
	6月21日(金)～6月25日(火) 派遣学生選考
	6月26日(水) インターンシップ研修派遣学生決定、派遣学生へ通知
令和元年7月	7月 ・事前ガイダンス(第1回目) ・決定学生には、全員参加で事前ガイダンスを行います。 ・各種渡航手続き開始(航空券の予約、保険の加入等)実習内容検討 ・研修先企業に必要書類を提出、渡航手続き完了
	7月下旬 ※渡航前事前ガイダンス(第2回目:第1回目とまとめて行う場合もあります) ・危機管理、安全管理等について。
令和元年8月 ～9月	8月28日(水) フィリピン渡航
	8月29日(木)～9月19日(木) インターンシップ実施
	9月20日(金) 帰国(予定)
	9月27日(金) インターンシップ報告書提出締切

問い合わせ先：本プログラムに関する質問は電子メールにて問い合わせてください。

e-mail : kubota@ariake-nct.ac.jp(担当教員) gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp (担当事務)

Subject の先頭に“【千代田フィリピンインターンシップ】”と記入 (【】も含む)

担当教員：有明高専海外インターンシップ担当 窪田真樹

担当事務：有明高専学生課教務係